



- 高い志と確かな学力をはぐくむ (知)
- 思いやりの心と豊かな人間性をはぐくむ (徳)
- たくましい身体と心をはぐくむ (体)



管内中体連陸上競技会(7月1日~2日)

## 挨拶の大切さ

校長 吉村 公孝

4月の9年生の修学旅行に続き、6月15日~16日には、6年生の修学旅行が、6月29日~30日には、5年生の宿泊学習が、7月4日には、7年生の校外学習がありました。

こうした校外で実施する大きな行事の前日には、前日集会や結団式といった集会活動が実施され、校長から話をする場面があります。

本年度、共通して話をしていることが、出会った人やお世話になった人に、しっかりと挨拶をすることです。引率教諭のフォローもあり、子どもたちなりに意識している様子が伝わってきて、うれしく思っています。

挨拶が大切であることは、至極当然であり、インターネットを検索すると、例えば、

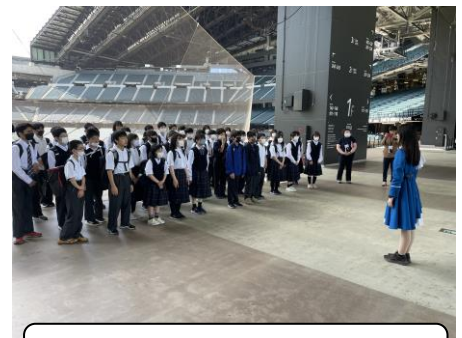
- ・挨拶は、相手に対して親愛や尊敬などの気持ちを示すための振る舞い
- ・相手と良好な関係を築くきっかけ
- ・人間関係を円滑にするための手がかかり
- ・基本的な礼儀・マナー

など、様々な記載があります。

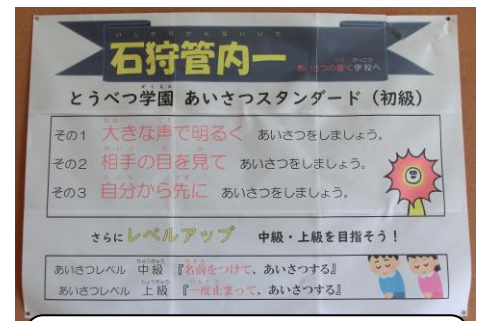
私たちが生きていく上で、挨拶がいかに大切であるかを改めて実感します。

また、挨拶は、目上の人や先輩、仲間から学ぶこともあります。とうべつ学園では、先生方が挨拶の指導を大切にしていることはもちろんですが、児童生徒会が主体となった挨拶運動や、上の学年が挨拶をする姿を下学年が見て学ぶという義務教育学校ならではの仕組みがあります。

1年生から9年生まで、学年が進むにつれて、歯切れのよい、爽やかな挨拶ができるようになっていく様子がわかります。廊下には、「石狩管内一 あいさつの響く学校へ」という児童生徒が作成した掲示物もあります。教職員も児童生徒もみんなが挨拶を大切にする学校づくりを今後も継続します。



7年生校外学習の様子



「石狩管内一 あいさつが響く学校へ」  
2階と3階に掲示されています。



当別町立

## とうべつ学園の施設・設備①

本校の校舎内の設備、施設は、子供たちの学習や生活を豊かにするたくさんの工夫があります



3階 理科室の机

黒板に正対して座ることができるようになっており、実験の指示等が伝わりやすく、安全面でも優れた設計となっています。



ステップテラスなどにある机と椅子

ミーティングや自学等に活用されています。  
左はグループ学習に、右は一人で落ち着いて学びたいときなどに活用されています。「個別最適な学び」「協働的な学び」には欠かせないものになっています



3階上にあるたくさんの窓

スイッチ一つで、窓の開閉ができます。夏の暑い日に開けることで、気持ちのよい風が校舎全体を通りぬけます。



【玄関横に AED 設置】

## 6月のひとコマ

6月18日(日)に吹奏楽部が当別町で行われた夏至祭に参加しました。



## いじめの認知について

当別町では、年に2回の「いじめに関するアンケート」を行っています。

6月に行ったアンケートでは、前期課程が58件、後期課程が20件の「嫌な思いをした」「嫌な思いをしている人を見た・聞いた」と回答がありました。

その後、担任を中心に個別に面談を行い、重複、忘れたなどを除く、前期課程48件、後期課程5件を認知しました。

認知とは、「子供が嫌だったことを受け止め、継続的に見守りをする」とを意味します。

なお、合計53件の中に、現段階では重大なものは無いと捉えておりますが、今後も継続して状況の把握に努めてまいります。

今後も、お子様のことで心配なことがございましたら、学校にお伝えください。



### いじめの定義の主な変遷

#### 【昭和61年】

- ①自分より弱い者に対して一方的に
- ②身体的・心理的な攻撃を継続的に加え
- ③相手が深刻な苦痛を感じて・・・

#### 【平成6年】

- ①②③に加え、判断は児童生徒の立場に立つ

#### 【平成18年】

「一方的」「継続的」「深刻な」が削除

#### 【平成25年】

心身の苦痛を感じているもの（インターネットを通じて行われるもの含む）

嫌な思いをしたら認知し、継続的に支援する

# ブロック紹介

とうべつ学園では、1～9年生を①前期課程・後期課程、②3ブロック（基礎期・充実期・発展期）2つの枠組みでとらえ、児童生徒の学びや育ちを多様な視点から支援し、教育活動を展開しています。



## 発展期 (8・9年生)



### 宿泊学習自主研修計画 (8年生)

7月11・12日に行われる旭川での宿泊学習の研修計画を立てました。

### ドッジボール大会

保体委員会企画の後期課程ドッジボール大会があり、9年生が大活躍でした。9年2組が優勝しました。



### 土曜教室

当別町は社会教育が大変充実しています。6月17日にパステルアート教室が開催されていました。

### 避難訓練

昨年度は、体育館への避難でしたが、今年度は外への避難訓練を行うことができました。安全面の確保のためにも、1日もはやいグラウンドの完成が待たれます。



## 充実期 (5～7年生)



### 宿泊学習 (5年生)

6月29・30日、心配された雨にあたることもなく、自然に親しみ、より深い友情を育むことができた2日間になりました。

### 修学旅行 (6年生)

6月15・16日、2日間の晴天のもと、修学旅行が行われました。全員とてもいい顔で戻ってきました。いい思い出がたくさんできました。



### 七夕フェスタ

児童生徒会企画の七夕フェスタ。思い思いに願い事を書きました。



## 基礎期 (1～4年生)



### 石川先生とのお別れ (1年生)

主に1年生の指導をしていました石川先生が任期満了でご退職されました。これからも放課後学習やプレイハウスのお手伝いで学校に来てくれます。

### トマト苗植え (2年生)

根に付いた土を落とさないように、やさしく、ていねいにトマトの苗植えを行いました。



### 農業体験学習 (3・4年生)

地域の方々の協力を得て、3年生は田植え、4年生は大豆の播種体験を行いました。

#授業づくり 先生方も充実

#頑張る 部活動

# 充実の初夏

#テレビ取材 少し緊張の児童生徒

夏休み目前。日々の活動に ひたおきに努力を重ねています



管内大会へGO!



燃えた! 町内中体連

穏やかな気候が続いた6月。部活動は各種大会、発表会等に向けて、充実の時間を過ごしています。一方、学園スタッフ陣も、授業づくりやさまざまな取組に奮闘しております。引き続きご声援ください。



## テレビ取材を受けました



児童生徒会活動について語る 児童に囲まれる生徒会本部生徒を取材中

6月最終週には、民放のテレビ局が取材に訪れました。「児童生徒が生き生きと学んでいますね」「児童生徒、先生方が小中の垣根なく教育活動をしている姿が見られました」等の感想をいただき、次の教育活動への励みとなりました。

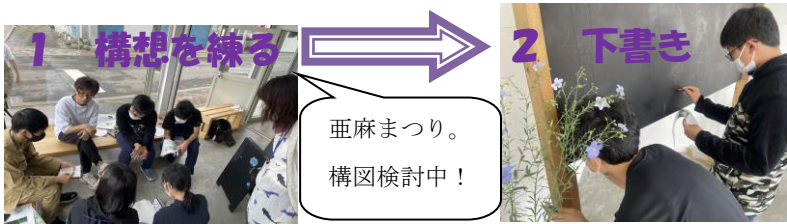
本校では「主体的に深く考える児童生徒の育成」を課題とし、「自らが問いをもち仲間とともに学習活動を進める」授業のあり方をスタッフが互いに学んでいます。先日2年生の授業を参観しあい、自身の授業力向上の一助としております。

## 対話から 気づく授業



電子黒板やタブレットも活用

お水の量 どちらが多いかな?



亜麻まつり。構図検討中!

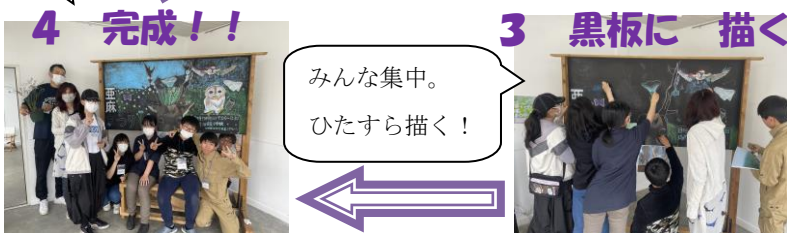
7月中旬に行われる「北海道亜麻まつり in 当別」の周知のため当別駅に飾られるポスターを、学園と西当別中の美術部のコラボで「チョークアート」にて作成しました。作成期間1日での完成、お見事です。

## 美術部

達成感と充実感が成長を支えます。



## 満開! 亜麻の花



みんな集中。ひたすら描く!

7月初旬 職員室から... 将棋の羽生善治九段が、先日、史上初の公式戦通算 1500 勝を達成しました。/ 藤井聡太竜王の史上最年少での名人位&七冠獲得が話題ですが、「1500」の勝利を積み上げることの偉大さに改めて気づかされます。/ 教育活動も「積み重ね」。学習、仲間との時間、優しさや思いやり・気遣い。さまざまな「積み重ね」の大切さを、義務教育の9年間で学ばせたいものです。/7月の学園もさまざまな時間を丁寧に積み上げていきます。今後ご声援ください。

7月は「管内中体連」「8年宿泊学習」「7年校外学習」等の実施を予定。夏休み前のゴールに向かって、前向きな一日を積み重ねましょう。